

# こんにちは 松坂みち子 です



日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告  
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< No.336 2017.9.27 連絡先 402-1622 >

## 衆院28日解散へ 首相が表明 安倍政治に審判を！

日本共産党の志位和夫委員長は26日、党本部で記者会見し、10月10日公示、同22日投票で行われる見通しの総選挙の争点について問われ、「安倍暴走政治の是非が最大の争点だ」と述べました。

志位氏は、自民、公明が国会で3分の2の議席を占めた2014年以降の3年間で安倍暴走政治が極まったと強調。「安保法制、共謀罪法の強行など、これほど憲法をないがしろにした3年間はない。沖縄の新基地問題、原発再稼働など、多数の国民が反対といっているものを力でごり押し、これほど民意を踏みつけにしてきた3年間はない。そして、ついに『森友・加計』疑惑など国政私物化という最悪の暴走政治が今問題になっている」として、「憲法破壊、民意踏みつけ、国政私物化の安倍暴走政治をこのまま続けさせてい

いのか」が問われている。今度の選挙では、安倍政治そのものに、きっぱり退場の審判、レッドカードを突き付ける選挙にしていきたい」と述べました。(28日付日刊紙より)



四ヶ郷後援会は26日朝、生協病院前をお借りして宣伝活動をしました。通る車からの手振りなど元気をいただきました(右写真)

### みち子のひとりごと 解散・総選挙

東京都知事の小池さんが新党を作った、テレビは「安倍対小池」といった報道ばかり。「ちがうでしょ!」。安倍さんも言ってます。「小池新党と自民党は基本的な理念は同じ」。

憲法にのっとった当たり前の政治をすすめる政府を作りましょう。一緒に。



25日の安倍首相の会見を聞いて、だんだん腹が立ってきました。「国難」というけれど、それを作ってきたのはあなたでしょ! 貧困、待機児童問題などで耳触りのいいこと言うけど、そこに問題があるのがわかっていながら放っておいたのはあなたでしょ! それを消費税増税の理由にしないでよ! 消費税増税で経済に悪影響があるなら、やっちゃだめでしょ! モリカケ問題で「説明する」というセリフは聞いたけど説明は聞いてない! 北朝鮮に対して、対話でなく制裁・圧力だけを強めればその先はどうなるのか想像したくないの?」

ひとつ

憲法9条の改憲許さず、戦争のない日本を。中小企業を支援し最低賃金を時給1500円に。ブラック企業をなくす。

ふたつ

農林漁業を基幹産業に位置づける。価格保障や所得補償の制度を作り、食糧自給率を高め、国土と環境を守る。

みっつ

大学学費を10年間で半額に。給付型奨学金を70万人に拡大する。保育所・学童保育所の増設。最低保障年金を実現する。

## メガソーラー予定地の 里道・水路の払い下げは 南畑さち代議員

14日南畑議員は、メガソーラーや水道行政で市の姿勢をただしました。

南畑市議は、メガソーラー計画について、事業区域内に存在する里道・水路について市の対応をただしました。建設局長は「市所有の里道・水路がある。里道・水路の払い下げをする場合、通行の用に供していない、今後も供しない旨の地元自治会及び隣接者の同意のうえ、現地を確認し、総合的に判断。水路についても同様に協議していきたい」と答弁しました。

水道行政については、風呂の底に泥がたまる、飲み水はペットボトルを買ってくるなど水道未普及地の実態を指摘。「住民にとって水を得ることはとうぜんの権利」と早急な解決を求め、公営企業管理者は「井戸を活用した簡易な浄水装置からの給水等が早期に講じられるよう検討する」と答弁しました。

## 保育のニーズに応えよ

中村あさと議員

19日、中村議員は保育行政やまちづくりで市の姿勢をただしました。

中村市議は、公立保育園・幼稚園を統廃合し認定こども園にする計画について、保育のニーズに応えられるよう事業計画を見直すよう要求し、福祉局長は「認定こども園への移行等の社会環境の変化や保育ニーズを注視しながら、必要に応じ見直す予定」と答弁。また市長は、姉弟が別々の保育園になる、第一希望の園に入れないなどの問題について「そういった事態を可能な限り回避したい」としました。

まちづくりについて、産業まちづくり局長は「住民主体のまちづくりを進めるため、地域の団体や活動からの要請に応じて、相談や助言等の活動支援を行っている」と答えました。

## 和歌山市北部 巨大太陽光発電計画地区の 市地形・地質・土砂災害 について学ぶ

10月7日(土)  
14:00 ~ 16:00  
北コミセン 2階

講師 中屋志津男氏

南紀熊野ジオパーク推進協議会学術専門員  
元・和歌山県立高等学校地学教員

- 土砂災害の危険について
- 千手川の特徴と災害
- この地区の地質と特色と断層について

主催：いずみ山系の巨大太陽光発電を考える会  
連絡先 461-9222 (村岡)